



まじく

2013年(平成25年)1月5日

No. **241**

社会福祉協議会だより

発行 社会福祉法人 国立市社会福祉協議会
 〒186-8555 東京都国立市富士見台2-38-5 くにたち福祉会館
 Tel. 042-575-3226 (代表)
 URL: <http://www.kuni-csw.jp> e-mail: delegate@kuni-csw.jp

総務課総務企画係
 総務課権利擁護係
 総務課地域包括支援センター
 福祉事業課介護事業係
 ヘルパーステーション
 ケアプランセンター
 福祉事業課地域事業係
 ボランティアセンター・安心サービス
 国立市障害者センター
 あすなろ

Tel. 042-575-3221 042-575-3222 042-580-1294
 Fax. 042-575-3554
 福祉会館窓口 042-580-1295 042-580-7112
 042-580-1352
 042-580-1353
 042-580-1296
 042-575-3223
 042-573-3344 042-577-0379
 042-575-9867 042-574-1339

年男!年女!2013

巳年生まれのみなさんに
 「夢」を語っていただきました!

岡崎絹子さん (大正6年生まれ)
 「夢は大きく、ここじゃ書ききれない。福祉会館のお風呂に通って楽しく暮らしています。私の夢のお話ならば、とても大きいので、ぜひお風呂で語りましょう!」



望月国男さん (昭和4年生まれ)
 「“福祉”という言葉には抵抗があったものだけど、今では入ってよかった、来てよかったと思うばかり。誰とでも仲間になって今が一番楽しくて、とても喜んでいます。」

石田みち代さん (昭和16年生まれ)
 「年女の私の夢は、何時でも誰でも気兼ねなく自由に立ち寄れる、そんなホッとするアットホームな居場所ができることです。」



金子万里さん (平成元年生まれ)
 「僕は、国立市内で福祉のアルバイトをしながら、理学療法士の専門学校に通っています。夢は立派な理学療法士になること!! 頑張ります。」



高橋今希子さん (昭和40年生まれ)
 「夢…笑い手話パフォーマーで皆に笑顔と勇気を与えることカナ?」

謹んで新春のお慶びを申し上げます

昨年は市民の皆様方、関係機関、諸団体の方々のご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もなお一層の福祉の充実を目指して、「福祉のまちづくりの推進」と「地域のささえあいの支援」に取り組みながら、あわせて防災や権利擁護といった新たな福祉課題に向けての事業を展開してまいります。また、東日本大震災等により被災された方々に対しては心に留めた支援を進めて参る所存です。皆様と手を携えて、地域の福祉の活動に励んでまいります。本年も格段のお力添えをお願い申し上げます。

平成二十五年 元旦
 国立市社会福祉協議会 会長 三田 俊子



〜まごころNo.241【INDEX】〜

年男!年女!2013	1P
会長挨拶	1P
平成24年度赤い羽根共同募金報告	2P
ふれあい便が届きました!	3P
東京都共同募金会から車両整備費の配分を受けました!	3P
東日本大震災被災者・被災地支援状況	3P
社会福祉協議会会員加入・会費納入ご報告	4P
寄付者一覧	4P
かるがも掲示板	4P
ご利用ください福祉用具 リサイクル情報提供事業	4P
相談一覧	4P
ボランティアセンターからのお知らせ	5P
社会福祉協議会の伝言板	6~7P
まちの伝言板	7P
新春恒例!クロスワードパズル	8P
わたしの声	8P

Map



社会福祉協議会の事務所は福祉会館1階です。

ハイビスカス

ハイビスカスは、障害のある子どもたちの放課後活動を行う児童デイサービス。現在26名が契約し、一日に10名が利用しているそうです。この日は、小学生から高校生までの子どもたちが活動に参加。それぞれが自分の好きな活動に取り組み、楽しそうに藍染の準備をしたり、さをり織りや封筒作りを行っていました。お天気が良いと畑仕事に行くことも。今年度は共同募金の配分を受け、富士サファリパークへ日帰り宿泊訓練に行ったそうです。



うめの木作業所

現在24名の障害のある方が通われています。取材した日は選挙前ということでビラにシールを貼る作業をしていました。4万枚を数日で仕上げるとのこと！みなさん集中してお仕事をされていて、その早さに驚きました。他にはタウン誌へのチラシ封入、飴の検品等の作業、そして月に一度は映画観賞等の外出も楽しみだそう。今年度は共同募金の配分を受けて佐渡へ宿泊訓練に行き、トキを見たとのことでした。



ふれあい便が届きました！



まちの心あたたまる「ふれあい」を紹介する「ふれあい便」。今回は、赤い羽根共同募金の地域配分(B配分)を受けた国立市内の福祉施設等をご紹介します！

市民のみなさまにお寄せいただいた募金は、くにたちの中で、障害のある方々の活動にも役立てられています。

CILくになち援助為センター

CILは、主に身体に「しょうがい」のある方への様々なサポートを行っており、会員として現在90名近くの方が登録されています。活動のひとつ、「中途ピアクにたち」は、脳血管しょうがい等で片まひ等の後遺症をもった方同士の仲間作り、情報交換の場。みなさんで片手でもできる調理方法を学んだり、楽器の演奏をしたり、講座や講演会の企画もあるそうです。担当の高木さんは「しょうがい」をもっても人生を楽しめることを伝えていきたい」と話してくれました。今年度は共同募金の配分を受け、三鷹にあるジブリ美術館へ外出し、15名の方が参加、映画が面白く好評だったそうです。



カタバミ作業所

現在17名の障害のある方が通われています。伺った日は紙袋の加工作業を行っていました。他にさくら通りの歩道清掃や外出等の活動も。みなさん生き活きとした表情でお仕事をされていたのが印象的でした！今年度は共同募金の配分を受け、群馬県沼田市へ宿泊訓練に行き、お面作りを楽しんだり、ラベンダー畑で遊んだり充実した宿泊になったそうです。



●東京都共同募金会から車両整備費の配分を受けました！●

赤い羽根共同募金運動へお寄せいただいた募金によって、知的障害児の放課後デイサービスを行なっている国立ルピナス ハイビスカスの送迎等で使われる車両を購入することができました。みなさまのご理解とご協力、どうもありがとうございました。



みなさまからお寄せいただいた募金は地域の中で役立っています。

東日本大震災被災者・被災地の支援状況

震災発生から間もなく1年10ヶ月が経過します。本誌誌面では本会の支援事業への取り組み状況について報告します。

○避難者交流会「語(かだる)」○

11月4日(日)に国立市と協働で第5回「語(かだる)」を開催しました。ナザレン教団国立教会さんのご協力により、くにたち福祉会館の和室で芋煮を行ないました。大鍋2つの貝だくさんの芋煮を用意し、おなかいっぱい召し上がっていただきました。



避難してから芋煮を食べる機会がないということで、みなさん大変喜ばれていました。

●スイセンを植えました●

日比谷花壇さんの行なっている球根シェア「5for5」の活動からご厚意で、スイセンの球根の寄付をいただきました。



11月7日に避難されている方と福祉会館の花壇に植え、避難されている方へも球根を贈りました。

避難元にいた頃、よく球根を植えていたということで、いろいろ教えていただきながら楽しくスイセン植えを行ないました。

*球根シェア「5for5」は、スイセンの球根5球1セットをかうことにより東日本大震災の被災地や広域避難者の方へ「5球のスイセン」が贈られ、それぞれの場所で花を咲かせ、春の訪れを喜びあおうという活動です。

●義援金送金状況●

10月22日から12月19日までの義援金送金のご報告をします。

○中央共同募金会へ	(※順不同、敬称略)
くにたち福祉会館内募金箱	5,916円
本会職員	38,546円
累計額	3,735,137円

中央共同募金会の義援金募集は平成25年3月31日まで延長となっています。ひきつづき、みなさまのあたたかいご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

詳細は、中央共同募金会ホームページ等でご確認ください。

<http://www.akaihane.or.jp/er/p2.html>



社会福祉協議会会員加入・会費納入ご報告 (10月23日~12月19日受付分)

【北】	高松 泰子扱 みどり会	11,500円 (正9、賛助1) 52,000円 (正47、特1)
【西】	西第三長生会 菅野 聡美扱	7,000円 (正2、賛助10) 15,000円 (正10、賛助10)
【東】	出野八千代扱	12,000円 (正2、賛助20)
【施設・団体】	手をつなぐ親の会 国立市赤十字奉仕団	500円 (賛助1) 5,000円 (特1)
【その他】	安心サービス事業扱 事務局扱	7,000円 (正7) 4,000円 (正2、賛助2)

※敬称略

12月19日現在の会員加入・会費納入状況

正会員	1,756件	1,826,000円
賛助会員	1,349件	665,250円
特別会員	96件	717,000円
合計	3,201件	3,208,250円

寄付者一覧(温かいご芳志ありがとうございます)

(10月24日~12月19日受付分)

【一般寄付】		【順不同】
東南部自治会 様		10,000円
手作りボランティア5グループ 様		149,410円
匿名 様		20,000円
北はなみずき 様		108,430円
北福祉館運営委員会 様		20,000円
手話サークルくにたちハンズメイト 様		5,000円
ガールスカウト第145団 様		3,000円
岡本一男 様		10,000円
協同組合 国立ブランコ通り商店会 様		36,500円
しおりの会 様		10,000円
ちりめん小町 様		20,000円
匿名 様		500円
国立市民生委員退任懇話会 様		5,000円
いなげや国立矢川駅前店 様		16,584円
匿名 様		30,000円
N.K 様		18,000円
【障害者センターへ寄付】		
寿流通(株) 様		10,000円
匿名 様		3,000円
【物品寄付】		
水谷由紀 様		車イス
匿名 様		古切手5,724円分
沖本正治 様		車イス
栗林英子 様		手芸キット・ストッキング・帯・毛糸
立川法人会 国立女性会 様		タオル50枚

ご利用ください“福祉用具リサイクル情報提供事業”

ご家庭にてご不用になった福祉用具を無料で必要な方へお譲りする情報提供事業をおこなっております。

介護用ベッド、車いすや歩行器等、新品・中古に関わらずリサイクル可能な用具を募集していますので、ご一報ください。

★購入から5年以内の福祉用具に限りです。

また、福祉用具を必要とされている方も、お気軽にご連絡ください。

☎福祉事業課地域事業係 042-575-3223

～以下は寄付品の一例です～

ポータブルトイレ▶

状況：ていねいに使用

保管場所：富士見台
リッチェル製



◀シャワーチェア

状況：ていねいに使用

保管場所：富士見台
アロン化成製



シャワーチェア▶

状況：きれいに使用
保管場所：富士見台

パナソニック製



◀洗髪器

状況：きれいに使用
保管場所：中

オカモト製



かるがも掲示板

本年もかるがもに遊びにいらしてください。かるがも部員一同、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

★日時 1月15日(火) 2月5日(火) 3月12日(火)

※1月は第3、2月は第1火曜日です。

いずれも午前10時~12時

★対象 2歳未満のお子さんとその保護者

お父さん、妊婦さんの参加も大歓迎!!

★場所 くにたち福祉会館 2階 大広間

※お車でのご来館はご遠慮ください

※ベビーマッサージは毎回行っています(10,12月以外)。
※ベビーマッサージに参加される場合は、必ずバスタオルとぬれても良いビニールシート等をご持参ください。
※予防接種後24時間はマッサージを受けられません。
※オイルを使用しますのでアレルギーのある場合は当日講師にご相談ください。



かるがもって?

かるがもは、親子が集まって仲間づくりができる場です。ベビーマッサージを受けられたり、60畳のたたみの部屋でのびのび遊ぶことができます。



また、子育て経験等のあるかるがも部員との会話で、お母さんもリフレッシュ!



みなさんのご参加をお待ちしています!

【問合せ】 国立市社会福祉協議会 かるがも部会
電話：042-575-3221 FAX：042-575-3554



くらしの相談

くらしの中の心配ごと、悩みごと
月・水~金曜 9:30~12:00
くにたち福祉会館1階相談室
担当：国立市民生・児童委員協議会
☎0120-294-201 (直通)
*電話相談は17:00まで

高齢者健康相談

高齢者の方の健康に関すること
1月10日、17日、2月7日、28日 12:30~13:30
くにたち福祉会館2階老人福祉センター
担当：さくら通りクリニック 春日井啓悦先生
☎042-575-3221 【総務課】
*60歳以上の市民対象。直接2階へ

高齢者・障害者のための法律相談

高齢者・障害者の方の財産管理に関すること
毎月第3金曜 14:00~16:00
くにたち福祉会館1階相談室 担当：東京司法書士会
☎042-575-3222 【総務課】
*1週間前までに要電話予約

アルコールなんでも相談

お酒に関する悩みごと
奇数月第3水曜 13:30~16:00
くにたち福祉会館1階相談室 担当：国立断酒会
☎042-575-3222 【総務課】
*ご家族からの相談も可

障害者相談

障害について
月~金曜 9:00~17:00
国立市障害者センター1階
担当：障害者自立促進事業担当
☎042-573-3344 【障害者センター】

施設ボランティアコーディネーター養成講座

ボランティアを受け入れている・これから受け入れようと考えている、施設や団体の方へ向けた講座です。ボランティアが生き生きと活動し、施設・団体も活性化するためのマネージメントなどを学びます。

直接担当でない、管理者の方も、ぜひ！ご参加ください。

開催日時：3月1日（金）14:00～16:30

場所：くにたち福祉会館 3階 中会議室

講師：東京ボランティア市民活動センタースタッフ

参加費：1000円 定員：30名

申込・詳細は当センターまでお電話ください

ボランティア入門講座

ボランティア活動に興味のある方、活動してみたい方へのミニ講座です。1回完結！きっかけの入口探しを、お手伝いします。参加費無料！！

開催日時：1月24日(木) 2月27日(水) いずれも午後2時～4時

場所：くにたち福祉会館 1階 ボランティアコーナー

申込みは前日までに当センターへお電話を

ボラセンウォーク第五弾「くにたちカルタ・まち歩き」

前号で参加者の募集をしました11月23日開催の「カルタdeまち歩き」は天気予報と空模様を眺みながら、悪天候の為中止とさせていただきます。お申込み戴いた方にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

今回のリベンジ！ということで、再度、実施を計画中です。また、まごころの誌面でお知らせ致しますのでどうぞ皆様ご参加下さい！

くにたちカルタ イベント情報

詳細は、当センター

☎042-575-3223まで

「むかしの暮らし展」2013年1月12日～3月11日(休館日あり)
2013年3月2日(土)「くにたちカルタ会」13:30～15:30
於：くにたち郷土文化館

「ふれあいこどもまつり～やってみよう！くにたちカルタ」
2013年3月10日(日) 10:00～14:30
於：くにたち芸術小ホール



絵札作者：小場 隆晃 (画家)

そ 空あおく シジュウカラ鳴く 秋の里
句作者：中村 孝子



絵札作者：鈴木 彩花 (国立音楽大学附属中学 高等学校音楽科3年)

せ せみいつぱい 坂道にある ボンコえん
句作者：石井 英介

ミシンのご寄附 ありがとうございます！

前号のまごころでお願いしたミシンのご寄附に関しまして、ご寄附・ご連絡下さった皆様、誠にありがとうございました。おかげ様で1グループはミシンをいただくことができ、早速、活躍しています。

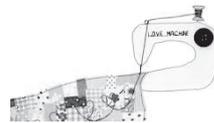
都合でお断りする結果となってしまった方には大変申し訳ありませんでした。

まだ、もう1グループ困っています。引き続き、なるべく新しいコンパクトなもので、ジグザグ縫いも出来る電動ミシンを無料でお譲り戴けると助かります。ミシンとの相性やサイズの確認もあるので、ご連絡頂きましたら、一度見せて頂いてから決めたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

問い合わせ：

ボランティアセンター

☎ 042-575-3223



☎042-575-3223・FAX580-7112
ボランティアセンターからのお知らせ

国立市ボランティアセンター運営委員会 第6期 運営委員の募集します

国立市ボランティアセンターでは、ボランティア・市民活動を推進するために運営委員会を設置しています。(委員会は公募による方と学識経験者・ボランティア団体等の方など15名以内で構成) 国立市ボランティアセンターの運営等について、月1回程度開催され、ご検討いただいています。

対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の方(高校生除く)でボランティア・市民活動に関心がある方。

募集人員：2名

任期：平成25年4月から平成27年3月まで

応募方法：「ボランティア活動を活発にするためには」をテーマにした作文(400字～800字程度)と履歴書(様式は自由)をボランティアセンターに郵送またはご持参ください。

締め切り：2月22日(金) 必着

お問合せ：国立市ボランティアセンター(担当：金子)

TEL 042-575-3223

※結果については、応募者全員にお知らせいたします。

くにたちカルタ

限定1,000セット1,000円(税込)

くにたち福祉会館にて販売中！

(平日9時～17時)



嬉しいお便りが届きました！『先日購入したカルタを子どもが喜んで使っています。幼稚園で谷保天に遠足に行く道々で「一橋…」「螺旋坂…」「谷保・矢川…」「おながどり…」「願いごと…」と唱えながら行ったようです。この前は「日本初…」の札が出たので、市内のクワイ園へクワイ狩りに行ったりと、地元の事を覚える良い機会となっています。ちょうど文字を覚える時期でもあり、Wで重宝しています。』

※作者の皆さんは、全て敬称略とさせていただきます。絵札は制作時(平成23年度)の学年が記載されています。

社会福祉協議会の伝言板

60才になったら

なごみに 行かなきゃ!



お問合せ先 総務課 042-575-3221



時が流れても、名作は色あせない!

若かりし頃に観た映画に、再び感動。

参加者のリクエストから上映作品が決まります。

あなたの青春時代のお気に入り観られるかも!? 参加はご自由どうぞ。



◆日 時 1月10日(木) 午後1時30分～

◆会 場 くにたち福祉会館4階大ホール



「ふるさと」をキーワードに集った同郷のお仲間のサロンです。

和気あいあいと交流しています。



お申込み制

60歳以上の市民の方ならいつからでもご登録できます。

詳細についてのお問合せ先

電話 042-575-3221

ふるさとサロン1月・2月の活動日程

※登録者にはご案内状をお出しします。

◆中部・近畿ブロック



1月28日(月) 13時30分～

中会議室

※茶話会の案内状はお出ししませんので参加はご自由どうぞ。

◆甲信越ブロック

1月29日(火) 新年会

◆中国・四国・九州・海外ブロック



1月10日(木) 10時～12時

小会議室

※茶話会の案内状はお出ししませんので参加はご自由どうぞ。

2月5日(火) 新年会

お知らせ

老人福祉センターなごみの利用について

会館の非常用自家発電設備の保守点検整備が下記の日程で行われます。これに伴い、ご利用者の安全確保のため、なごみのご利用は入浴のみとさせていただきます。尚、この期間内の新規申請についても休止させていただきます。

ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

◆日 程 2月9日(土)～24日(日)

防災講座&避難訓練にご参加ください!

阪神淡路大震災が発生した1月17日は「防災とボランティアの日」と定められました。

いつ起こるとも分からない災害に対しては、普段からの備えが何より重要です。

1月17日(木)、くにたち福祉会館では防災講座&避難訓練を行いますので、ぜひこの機会にご参加ください。起震車による地震体験もできます!

備えあれば憂いなし!



日 時: 1月17日(木) 14時から
場 所: くにたち福祉会館3階 講座室
内 容:

- ・「みんなで地震に備えよう!～防災講座とボランティアについてのお話～」(わくわく塾くにたち&ボランティアセンターによる)
- ・起震車による地震体験(大地震の揺れを体験)
- ・地震を想定した避難訓練

参加費: 無 料

申込み: 不要です。

開始時間までに直接会場へお越しください。



～“安心サービス”をご利用ください～



“安心サービス”って?

“安心サービス”は、くにたち市民相互のたすけあいを基本理念とした会員制(“国立市社会福祉協議会”の正会員)のサービスです。

高齢や障害及び、病気やひとり親家庭、産前産後の女性がいる世帯などで『家事援助』や『介護』、『育児支援』を必要とする方へ、有償でサービスを提供します。

※一般的なお手伝いさん派遣や、制度でのヘルパー派遣ではありません。

どんな人が来てくれるの?

利用される方と同じく、会員となっていたいただいた市民の方です。主に、主婦の方が活躍中です。

利用料は?

●会員登録: 年度(4月～3月)につき1,000円

●連絡調整費(事務費): ひと月1,100円※利用した月に限る

●家事援助: 平日9時～17時 1時間1,000円(税込み)

●介護・育児: 平日9時～17時 1時間1,200円(税込み)

※それぞれ上記の日時以外は、1時間につき100円ずつ加算となります。

また、通院の付き添い等依頼先が市外の場合は、交通費等の実費を利用者様にご負担いただきます。

まずは、お電話にてご相談ください。

安心サービス Tel: 042(575)3223



ティーンズクッキング ~小中学生のための料理教室~

- ・日時 3月9日(土) 午前10時~午後2時
 - ・会場 くにたち福祉会館3階 料理講習室
 - ・対象 小学校4年生~中学生(15名)
 - ・参加費 無料
 - ・メニュー 餃子の皮を使った軽食(ピザ、タルト等)
 - ・申込み (i) ハガキ 〒186-8555 国立市富士見台2-38-5 国立市社会福祉協議会ティーンズクッキング係
 - (ii) メール km-kcsw@jcn.m-net.ne.jp
- いずれも、①氏名と学年,②住所,③電話番号を明記してください。
2/22(金) 締切。応募多数の場合は、抽選になります。



*お問い合わせは…
子育て部会 電話:042-575-3226 まで

市民福祉バザーにたくさんのご協力をいただき 本当にありがとうございました。

11月25日(日)に第39回市民福祉バザーが行われました。当日は天候にも恵まれ、たくさんのお客様がお越しくださいました。お陰様で当日の売り上げも伸びております。バザーの品物を提供くださいました市民のみなさま、企業のみなさま、誌面を借りましてお礼申し上げます。

バザーの収益金は、東日本大震災で国立市内に避難をされている世帯への支援や地域福祉活動の財源として大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。

当日の売り上げ **1,414,156円**
(うち手作り品 101,460円)



ありがとう
ございました

第39回市民福祉バザー実行委員会
実行委員長 横戸 澄子

「ゆうゆうクラブ」(デイホーム事業)参加者募集

- 週一度、さまざまな活動を通してお仲間を作りませんか?
- 対象 健康で自力通所が可能な65歳以上の市内在住の方で、次のいずれかを満たす方。
 - (1) 1人暮らしで家庭にこもりがちな方
 - (2) 家族はいるが、昼間1人暮らしと同様な生活の方
 ※要介護・要支援認定を受けている方は除きます。
※特定高齢者の方は自力通所及び活動内容に参加可能な方に限ります。
※介護予防サービスとの併用はできません。
 - 活動内容 健康体操や陶芸等の趣味活動
 - 期間 平成25年4月~平成26年3月(1年間)
 - 費用 1日525円(昼食代等)
 - ※他に行事、教材費の実施を負担していただく場合があります。
 - 申請書配布 2月1日(金)~22日(金) くにたち福祉会館1階 受付 窓口へ(土・日・祝日は除く)
 - 申請の際、緊急連絡先や医療機関の状況がわかる資料をご持参ください。
 - 定員 下記のとおり

会場	曜日	定員
福祉会館分室	火・水・金	各曜日とも15名
西福祉館	火	15名
東福祉館	水	15名
北福祉館	木	15名

●問い合わせ 福祉事業課 地域事業係 デイホーム担当
TEL:042-580-1296

地域フォーラム「障害を理由とする差別の禁止に関する法制」に向けた取組について

~障害のある人もない人も共に生きる 社会の実現を目指して~

- 日時 1月17日(木) 午後6時30分~午後9時
- 場所 くにたち福祉会館 4階大ホール
- 経過報告 東 俊裕(内閣府障害者制度改革推進会議担当室長)
- 基調講演 伊東 弘泰(NPO日本アビリティーズ協会会長・内閣府障害者政策委員会差別禁止部会副部会長)
- ★手話通訳あります★ ★資料代300円です★
- 主催・お申込み 【参加ご希望の方は、ご一報ください】
CILくにたち援助為センター TEL:042-572-3767 FAX:042-573-5987
- 後援 障害者差別禁止法(JDA)を実現する全国ネットワーク

高次脳機能障害者と家族の会多摩支部懇談会

- 日時 2月2日(土) 午後1時30分~午後4時30分
- 場所 東京都多摩障害者スポーツセンター2階 第一集会室C
国立市富士見台2-1-1 TEL:042-573-3811
*JR中央線国立駅南口徒歩約20分(無料送迎バス13:10,14:00)
*JR南武線谷保駅北口徒歩約10分
- その他 ☆高次脳機能障害をお持ちのご家族、また、関心のある方ならどなたでも自由にご参加いただけます。どうぞお出かけください。
☆行政、障害、進路などについての相談、今困っていることなど話し合います。
- 問合せ 志村 TEL:042-537-9968

「心の病をもつ方の家族のための講座」

- 家族として「病気や本人」とどのように向き合うか、共に学びませんか
- 日時 2月10日(日) 午後2時~午後4時
講師 にしむらクリニック 院長 西村 隆夫氏
3月29日(金) 午後2時~午後4時
講師 家族SSTリーダー 高森 信子氏
 - 場所 社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会 ●参加費 無料
 - 申込み 電話:042-571-3103(受付は火~土曜日、午前10時~午後6時)
 - 問合せ 社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会
地域活動センターなびい 担当:砂金 伊藤
TEL:042-571-3103 FAX:042-505-6763

お子さまの進学を応援します~教育支援資金のご案内~

国立市内にお住まいで、高等学校、専修学校、短大、大学等に在学もしくは進学を予定しているお子さまがいる低所得世帯に、入学金や学費の貸付を無利子で行っています。

<貸付金額> 入学金 50万円以内※未払いに限り
授業料(月額) 高等学校35,000円 大学65,000円
短大、専修学校等60,000円 までの必要額

<返済期間> お子さまが卒業後14年以内
<貸付対象> 世帯収入が基準以内の方
(例:4人世帯の場合…月収376,000円以下)

【貸付にあたって】

- *他の貸付制度(日本学生支援機構、東京都育英資金、母子福祉資金など)の利用が本資金より優先となりますので、それらの利用可否の確認をお願いします。
- *相談時には収入証明や志望校または在学学校のパンフレットなどの書類をお持ちください。
- *貸付にはその他に条件があり、貸付を行わないこともあります。また、審査には一定期間かかりますので、詳しくはお問合せください。

【お問合せ先】 国立市社会福祉協議会 総務課総務企画係
TEL:042-575-3226

地域福祉権利擁護事業生活支援員(非常勤)募集

職種・募集人数	生活支援員 若干名
雇用形態・応募資格	非常勤職員・資格不問、ただし、自転車にのれる方
業務内容	高齢者や障害をもつ方の福祉サービス利用援助、日常の金銭管理の援助等を行うサービスです。
賃金	時給 1,000円~
説明会・問合せ	詳しくは、下記の日程にて事業説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。 ★日時 1月31日(木) 14:00~15:00 ★会場 くにたち福祉会館小会議室 事前申込は不要です。お気軽にお問い合わせください。 TEL 042-575-3222 (問合せ先:権利擁護係・小山)

クロスワードパズル

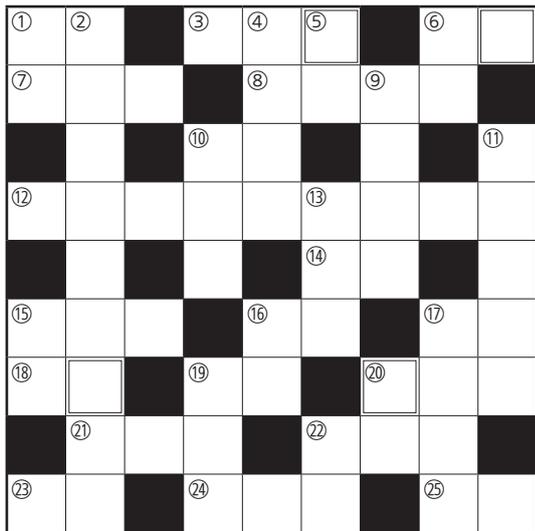
本会広報誌「まごころ」恒例のクロスワードパズルです。クイズの正解者の中から抽選で、プレゼントをお贈りいたします。ぜひチャレンジしてみてください！
ハガキに必要事項を全て記入のうえ、平成25年1月18日（金）必着でお送りください。

- 必要事項
①クイズの答え ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号
⑥本会広報誌「まごころ」への感想
⑦広報モニターとしての活動希望の有無
●申込先 〒186-8555 国立市富士見台2-38-5
国立市社会福祉協議会「まごころクロスワードパズル」係

正解者の中から抽選で

- くにたちカルタ 5名
- 国立市内障害者福祉施設・手作り品詰め合わせセット 5名
- オリジナルクオカード 5名

をお贈りいたします！



全てのマスが埋まりましたら、二重線の言葉を組み合わせ、4文字の答えをあててください。

ヒント・・・来年行なわれるスポーツ祭東京2013に関係があります。福祉のつどいやふれあいスポーツのつどいにも遊びに来てくれました。

よこのカギ

- ①スポーツの応援に〇〇リーダーがいると盛りあがります。
- ②一番寒い時期のことです。
- ③のりが乗っているそばが「ざるそば」、のりが乗っていないものは「〇〇そば」と区別するお店が多いようです。
- ④冬の果物で、青森で、よく栽培されています。
- ⑤東京や品川など構内にいろいろなお店が立ち並んでいます。
- ⑥分量を計る器のことです。
- ⑦12月1日から31日でみなさまにご協力いただいている運動です。
- ⑧鹿児島のお土産と言えば、かる〇〇。
- ⑨2つ以上の高さの異なる音を同時に鳴らした時の響きです。英語では、コードといえます。
- ⑩飲酒運転防止のためには、「飲ま〇〇」「乗ら〇〇」「飲ませ〇〇」。
- ⑪火をつけるための草木を〇〇種（くさ）といえます。
- ⑫車を借ります。レンタ〇〇。
- ⑬未知の経験を目前のことのように想像するさまです。「昨日の旅行は〇〇楽しかったことでしょう。」
- ⑭東京全域のこと。
- ⑮逃げ場をなくすために囲います。
- ⑯物事の正しい筋道やことわりのこと。
- ⑰第三者が利益を横取りすること。漁夫の利を〇〇。
- ⑱来年の〇〇〇ドラマは、新島八重の物語です。
- ⑲機動戦士ガンダムに登場する有人巨大人型ロボット。お豆腐にもなりました。

- ## たてのカギ
- ①南アメリカの国です。
 - ②アメリカの画家・版画家・芸術家でポップアートの旗手。ロックバンドのプロデューサーや映画制作なども手掛けたマルチ・アーティスト。
 - ③今年で14回目「環境〇〇〇〇くにたち」
 - ④冬になると〇〇〇〇が降ります。
 - ⑤エスプレッソコーヒー、チョコレートシロップ、スチームミルクを混ぜた飲み物をカフェ・〇〇〇といえます。
 - ⑥部屋探しの時はかかせません。
 - ⑦11月といえば、くにたち秋の市民〇〇〇。
 - ⑧高速道路のことを英語でこう言います。
 - ⑨昨年5月22日に開業。「東京〇〇〇ッリー」
 - ⑩5音と7音の日本語で作られる歌のこと。
 - ⑪くにたちが舞台の小説です。〇〇解きはディナーのあとで。
 - ⑫レオナルド・ダヴィンチが描いた絵。〇〇〇〇の微笑。
 - ⑬重謡チューリップの歌いだしです。「〇〇〇〇〇〇チューリップの花がこ」
 - ⑭ポルトガルから伝わったお菓子、金平〇〇〇。
 - ⑮パレリーナの絵が有名です。エドガー・

わたしの声

今回のテーマは「〇〇へありがとう！」です。

母さんありがとう

母さんは、家事のあいまに、俳句を詠んでます。母さんの故郷は、四国松山です。俳句で有名な子規の影響を受けたと思います。

俳句甲子園も、高校生を対象に、毎年開かれます。年毎に秀作が登場し、熱戦が繰り広げられます。

その影響か、くにたちカルタに応募し、入選しました。みんなで万歳三唱し、当選を喜びあいました。

正月には子や孫がやってきます。くにたちカルタで、家族カルタ会をします。滋賀県の近江神宮では、毎年正月盛大なカルタ会が開かれ、テレビでも放送されます。母さんも頑張って、カルタ競技の名人位になってください。母さん、ありがとう。

田口 正明 82歳 無職

「一年の計は元旦にあり」毎年計画はたてるが三日坊主で終わる。

身についた生活習慣はそう簡単に変わらない。だが変わらない「思い」はある。「今年も一年健康で過ごせますように」健康に願いと感謝をこめて、ありがとう。

廣見 高一朗 82歳 無職

- ★市内在住・在勤・在学の方の投稿を掲載。
- ★テーマは毎号ごとに発表。
- ★原稿投稿は100字程度。テーマに沿ったものであれば、写真のみの投稿も可。
- ★投稿する際は氏名・年齢・職業・電話番号を明記。誌面には氏名・年齢・職業まで掲載（顔写真は希望者のみ）。あて先は、〒186-8555 国立市社会福祉協議会「わたしの声」係または delegate@kuni-csw.jp まで。

次回テーマは『春の思い出』です。

広告主さん募集中！

本誌「まごころ」は、国立市内全戸配布している社協の広報誌です。現在、有料広告を掲載していただける広告主さんを募集しています。ぜひご検討ください。

- コマ数 1号につき3コマを予定
- 掲載料 1コマ(縦5cm×横5.5cm) 15,000円(税込)

※問い合わせ 国立市社会福祉協議会 総務課 総務企画係

TEL.042-575-3226

くにたちカルタ 頒布中

限定1,000セット 1セット1,000円(税込)



月～金曜日(土、日、祝日休み) 9～17時
くにたち福祉会館にて
国立市ボランティアセンター ☎575-3223

訪問リハビリマッサージ

お手持ちの健康保険で1日1回20分のマッサージが交通費込みで「300円!!」で受けられます。(1割負担の場合・3割900円)

まずはお電話ください
お試しも出来ます。

お客様専用フリーダイヤル(無料)

0800-111-0220 ☎042-571-0228

国立市東1-14-1 シティハウス国立103号 NPO全国鍼灸マッサージ師協会

お年寄りやからだの不自由な方。ご自宅でマッサージが受けられるので、通院の必要がありません。



株式会社アッサム在宅医療サービス